

2014年9月17日

9月5日、小学校で環境授業を実施

9月5日、京都市立宕陰（とういん）小学校にて今年度初の小学生向け環境授業を実施しました。

「モーターと地球環境～私達ができること～」をテーマに、生徒5名にモーターのこと、地球環境への影響と当社の取り組みについて紹介しました。



モーターは、家と自動車を合わせると一家庭あたり200個以上あるほど、私たちの目の届かないところにたくさん使われています。エンジン等に比べるとエコで環境にやさしいですが、日本の総消費電力量の57%にまで及ぶのがモーターです。

そういう状況にあって、当社はより省電力のモーターを世界に送り出すことに取り組んでいます。

当社が行う環境授業では、モーターのことを学びながら、地球環境のために個人として何ができるかを考える機会を作ろうとしています。



また、授業の後半では当社社長の永守が小学生時代に理科の授業で作ったモーターを作ってもらい、モーターづくりの楽しい経験を共有します。銅線、磁石と電池でできたモーターが回り出した時の喜びは、子供達も当社社員も忘れられない思い出となりました。



当社製のモーターも小学校に持って行き、説明をしながら生徒に触ってもらいました。